

呼吸器・アレルギー内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	肺胞蛋白症患者における生体試料を用いたバイオマーカー探索
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野 哲也
研究責任者	（所属）内科学講座（呼吸器・アレルギー内科）（職名）教授 （氏名）伊藤 理
研究の対象となる方	2003年1月から2026年7月までに肺胞蛋白症と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2031年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 当院は、稀少疾患である肺胞蛋白症の診療に関して、東海地方におけるセンター施設であり、診療経験が豊富です。病状の程度、治療への反応性、長期的な経過には個人差があり、これらを予測する有用な指標は十分に確立していません。本研究では、肺胞蛋白症患者さんの通常診療に伴って得られた生体試料および臨床情報を用いて、肺胞蛋白症の病態、疾患活動性、治療効果および予後に関連するバイオマーカーを探索することを目的とします。 〔利用方法〕 電子カルテ上で、肺胞蛋白症患者さんの臨床データを収集します。通常診療で採取された生体試料（血液の余剰血清、診断目的で実施された気管支肺胞洗浄により得られた気管支肺胞洗浄液、および治療目的で実施された全肺洗浄により得られた回収液）を用いて、サイトカインに対する抗体、サイトカイン、ケモカイン、蛋白質、脂質などを測定します。得られた測定結果と、診療録から得られる臨床情報との関連を解析します。 〔外部への試料・情報の提供〕「非該当」 〔外部への提供開始日〕「非該当」
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：血清、気管支肺胞洗浄液、全肺洗浄回収液 通常診療で採取された余剰試料を用います。 情報：年齢、性別、喫煙状況、これまでの病気、肺胞蛋白症を発症された時期、症状の強さ、CTの結果、呼吸機能、治療内容などの診療や治験で得られた情報
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当

試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2031 年 1 月 31 日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 呼吸器・アレルギー内科 担当者：（職名）教授 （氏名）伊藤 理 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 23500）